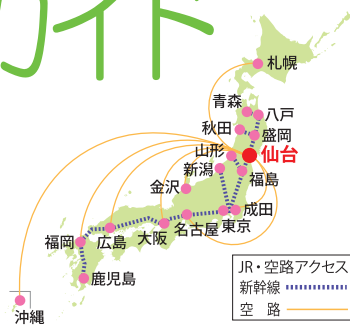


伊達な旅ガイド

Vol.150

笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

伊達な旅紀行
いいトコ!
みやぎ
毎週月曜日
19:54~20:00
BS-TBSにて大好評放送中



12月9日
放送

大自然の感動! 冬空を舞うガンの群れ



栗原市と登米市にまたがる伊豆沼・内沼は、国内有数の渡り鳥の飛来地として知られています。現在、宮城県では「伊豆沼・内沼」のほか、「蕪栗沼・周辺水田」、「化女沼」の3つのエリアが、水鳥の生息地を守るために作られたラムサール条約によって保護されています。水鳥が大空に飛び立つ様子は、感動の一言。一度、雄大な自然がつくる光景を見に行ってみませんか。

伊豆沼・内沼

シベリアから渡ってきて、国内で越冬するマガンのおよそ9割がこの沼周辺に飛来するといわれています。この地方は、冬でも最高気温が4℃を超え沼の水が凍らないこと、県内有数の穀倉地帯であることなど、多くの水鳥が越冬できる優れた条件を備えています。

ガン
日本雁を保護する会
会長 呉地 正行さん

40年にわたり環境保護活動やガンの素晴らしさを伝える活動を続けています。

「大学が仙台だったので、それからここに住み着いて、ガンに出会いました。一斉に飛び立つと空の端から端までをガンの群れが覆い、羽の音や声で空間を埋め尽くすような迫力があります。この光景は言葉で伝えるものではなく、実際に見て肌で感じてみないとなかなか分からないので、ぜひ来てその光景を体で感じ取ってほしいですね」



ふゆみずたんぼ

マガンの生息地を増やすための取り組み。農地として使用しない時季の冬場の田んぼに水を張ってマガンのすみかを増やすと、ミミズや微生物が生息し、農地にも栄養が蓄えられ、農業に頼ることのない土壌づくりができるのだそうです。



ふゆみずたんぼの効果

- ・ マガン生息地の増加
- ・ マガンの餌場の拡散
- ・ 持続可能な強い土壌づくり

伊豆沼農産

Tel.0220-28-2986

伊豆沼名産のブランド豚「赤豚」を使ったハムやソーセージを販売しています。



PICK UP

赤豚

希少な純血種の豚。豚とは思えないほどの霜降りが特徴で、脂身は甘みが強い。赤豚特有のとろけるようなうまみが味わえる「生サラミ」もおすすです。



長沼

伊豆沼の隣にある沼。ハスの名所といわれ、夏には数十万本のハスの花が咲き誇ります。

長沼温泉 ヴィーナスの湯

Tel.0220-23-1126

長沼のほりにある温泉施設。長沼の美しい眺望を眺めながら入浴ができます。



ヴィーナスランチ(冬季限定)

長沼の特産品を使ったランチ。料理に添えられた「はすの葉茶」は美肌や血圧を下げる効果も期待できるそうです。

